

質問及び回答

件名：花木センター道の駅化に関するサウンディング型市場調査について

No.	関係図書等（ホームページ公表）	質問	回答	公表日
1-1	基本方針：2整備方針(3)概算事業費 ・概ね5億円（うち第1段階は約2.6億円） ・本事業費は道路交通量から試算	道路交通量は何台と判断したか。	昨年度、対象地に接する市道22号線の交通量調査を実施し、結果は、午前7:00から午後7:00の12時間で、平日（R3.5.20）が、3,635台（小型車3,485台、大型車150台）で、休日（R3.5.29）が、4,389台（小型車4,334台、大型車55台）であった。 そして、その結果と平成27年度交通センサス結果（当該路線に接続する一般国道121号）を基に、24時間交通量（12時間交通量に昼夜率をかけたもの）を、平日4,726台（小型車4,531台、大型車195台）、休日5,707台（小型車5,635台、大型車72台）と算定した。	8月2日
1-2	同上	道路交通量から事業費をどのように試算したか。	上記、交通量調査の結果等から、第1段階整備として、道の駅の登録要件である基本機能の、駐車場の駐車ます数、トイレ（122.2㎡程度）及び情報発信施設・休憩施設（140㎡程度）の規模を、東日本高速道路株式会社の設計要領等に準拠し、算定した。 また、第2段階整備で付帯施設（飲食・直販等）550㎡程度を整備すると想定した。 その算定結果を基に、直近の公共施設整備の平米単価等を用いて、事業費を試算した。なお、既存施設の解体、解体に伴う改修及び整備、並びに、駐車場及び看板の整備も含んで試算した。 ただし、あくまで、概算事業費の試算であるため、具体的な内容は、いただいた提案も踏まえて決定していきたいと考えている。	8月2日
2-1	なし	これまでにキッチンカー、テントなどでの飲食店の出店はあったか。	コロナ禍前は、各イベントに、1、2業者が出店していた。令和4年は、さつき祭り開催時に1業者が出店した。	8月2日
2-2	なし	道の駅として整備する前に、試験的にキッチンカーなどの出店は検討しているか。	現時点では、具体的な検討はしていないが、要望があれば、実施を検討したい。	8月2日
3-1	要領：2対象施設(2)施設概要（建物等概要 ^⑫ ） 建物配置図：⑭	野外趣味活動施設について、この施設は本事業の対象施設となるか。	本事業の対象施設である。ただし、同施設は、老朽化が激しく、旧耐震基準の建築物で未改修のため、利活用には相当な費用がかかると見込まれる。	8月2日
3-2	なし	現花木センターに防災機能はあるか。	防災施設（指定避難所等）として整備はされておらず、防災機能はない。「道の駅」第3ステージの目指す姿では、防災機能も求められているため、本事業で検討したい。	8月2日
3-3	要領：2対象施設(2)施設概要（来場者数等）	入場者数のカウント基準は、入場ゲート通過者か。または、正面ゲート等のセンサー感知カウントなどか。	機器等を用いて計測はしておらず、レジ通過（買い上げ）人数に、定数（イベント開催等の時期により変動）を乗ずる方法で求めている。	8月2日